

創造・参加・実践
No.737

最新のJR西労組運動をチェックしよう!
JR西労組HP (http://www.jrw-union.gr.jp)



「友だち追加」から「ID検索」または「QRコード」で登録!
@dzc0159s



西日本旅客鉄道労働組合
〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目1番18号
西 阪 急 ビ ル 9 階
TEL06-6375-9869代 JR071-7155代
(FAX)06-6373-4133 JR071-7151

発行責任者 上村 良成
編集責任者 尾崎 裕介

伯備線触車事故から18年

3名の御霊に哀悼の誠を奉げ 安全の誓いを固める

2006年1月24日、伯備線触車事故により3名が亡くなってから18年が経過した。米子地方本部では、1月24日に、「米子地方本部2024年安全の集い」を開催した。また、安全の集い終了後には、参加者全員で根雨駅構内にある「安全碑」において、追悼献花式を行い、3名の御霊に哀悼の誠を奉げるとともに、二度とこのような事故を発生させないよう、参加者全員で安全の誓いを新たに誓った。

米子ワシントンホテルプラザで開催された「2024年安全の集い」には、米子地方本部約40名の組合員が参加した。冒頭、米子地方本部大川執行委員長は「安全は米子が一番」という先輩方が醸成した強い思いを受け継いで、地方本部として取り組みを行っていくと挨拶した。「安全の集い」では、事故直後のニュース映像を視聴した後、米子地方本部高真副執行委員長から事故概況の説明が行われ、伯備線触車事故当時を振り返った。

そして、「JR西日本連合・JR西労組安全お守り手帳」を活用したデイスカッションを行うことで、参加者の安全への思いを固めた。「安全の集い」終了後は、根雨保線管理室横にある安全碑において追悼献花式を行い、大川執行委員長は「安全最優先の職場を創り上げるために全力を尽くし、働く者全員で「安全で信頼されるJR西日本」を創り上げる」と安全の誓いを述べた。その後に参加者全員で献花を行い、お亡くなりになつた3名の仲間の御霊に哀悼の誠を奉げるとともに、事故を忘れることなく、安全な鉄道を築く誓いを固め合つた。JR西労組は、「働く者の安全の確保が、ひいては鉄道の安全確立につながる」との信念の下、安全最優先とする風土の構築を行っていく。

伯備線触車事故の安全碑を訪れ献花を行い、哀悼の誠を奉げた



明石朝霧駅間触車事故の安全の碑と事故現場にて、献花し哀悼の誠を奉げた



令和6年能登半島地震への対応 勤務の取扱いに関する 特例措置実施へ!

1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」において、被災された組合員に改めてお見舞い申し上げます。また、被災線区の復旧にご尽力いただいている組合員の皆様に御礼申し上げます。

JR西労組は、地震発生以降、組合員の被災状況の把握に努めており、多くの組合員の実家が被災しています。そのため、ご家族等を支援するため、会社に対して勤務の取扱いに関して緊急に要求した結果、勤務の取り扱いに関する特例処置を実施することとなりました。

JR西労組は、今後も被災地域の組合員とご家族の支援を行うべく、金沢地本と連携を図りながら対応を行います。

一時的な勤務等の取り扱いについて

○対象者 全社員

○休暇取得に関する特例措置

(1) 被災休暇を取得する際、「風水震災等の不可抗力の災害により家屋に損壊を受けた場合」という取得事由に、「風水震災等の不可抗力の災害により社員の一親等以内の血族が居住している家屋に損壊を受けた場合」を追加する。

(2) 「風水震災等の不可抗力の災害により家屋に損壊を受けた場合」の事由により保存休暇を取得する場合、「当該年度に発給した年休の3分の1をすでに取得している場合」の条件を除外する。

また、保存休暇を取得する際、「風水震災等の不可抗力の災害により家屋に損壊を受けた場合」という取得事由に、「風水震災等の不可抗力の災害により社員の一親等以内の血族が居住している家屋に損壊を受けた場合」を追加する。

ただし、「風水震災等の不可抗力の災害により社員の一親等以内の血族が居住している家屋に損壊を受けた場合」を事由に保存休暇を取得する場合、取得日数は2日を上限とする。

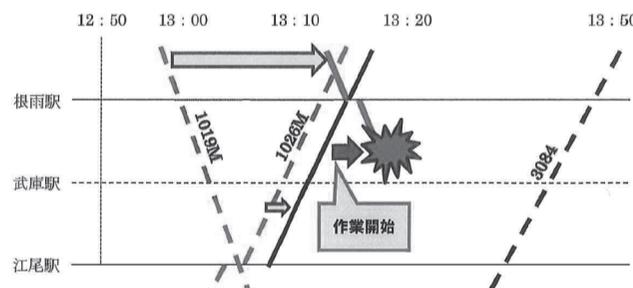
○適用期間 2024年1月11日以降、会社が定めるまでの期間

※ 詳細は業務連絡を参照してください。

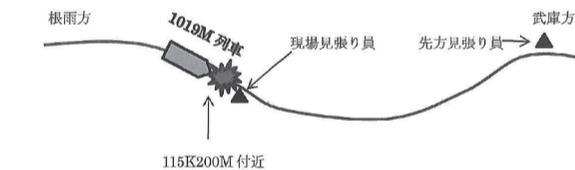
山陽本線明石・朝霧駅間 触車事故から23年

2001年1月24日、山陽本線明石・朝霧駅間で発生した触車死亡事故から23年を迎えた1月24日、神戸地方本部と中央本部は、2001年3月にJR西労組の強い要望で神戸保線区西明石管理室内に建立された「安全の碑」と、山陽本線明石・朝霧駅間の事故現場において、献花行動を行い、お亡くなりになられた仲間の御霊に哀悼の誠を奉げるとともに、二度と同じような事故を発生させない決意を固め合つた。

【当日の列車ダイヤ】



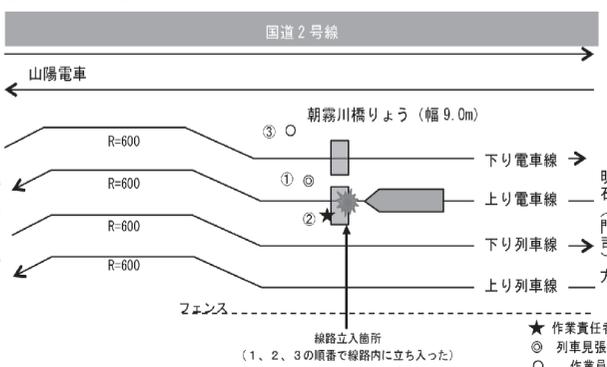
【平面略図】



■伯備線触車事故概況

2006年1月24日13時18分頃、JR伯備線の根雨駅～武庫駅間で保線作業を行っていた仲間3名が、遅れてきた特急列車(スーパーやくも9号)にはねられ命を落とした。事故後、再発防止に向け、GPS列車接近警報装置、可搬式区間防止装置(ATS)、触車事故防止準則の改正など様々な安全対策が講じられた。

【現場略図】



■山陽本線明石・朝霧駅間 触車事故概況

2001年1月24日9時34分頃、山陽本線明石・朝霧駅間の朝霧川橋上り電車線において、線路内で現場調査を行っていた保線係員1名が、姫路発米原行の快速電車(電第736T列車)に衝撃し、命を落とした。事故後、5秒ルールの制定などの安全対策が講じられた。